

豊郷中学校地域協議会

地域の人材による放課後の学習支援「とよちゅう勉強会」

- 学校のオープンスペース等を利用して、大学生や地域協議会委員等の協力を得て、放課後の学習支援を行う「とよちゅう勉強会」が実施されました。
- 「とよちゅう勉強会」では、3年生を対象に、生徒が持参した任意の教材による自主学習中の質問に対応する学習支援を実施しています。実施にあたっては、学校の教職員や非常勤講師以外にも近隣の大学を通して大学生にも協力を要請するなど工夫を凝らしています。
- 大学生や地域協議会委員等の協力を得て、生徒が学校の授業以外で学習に取り組むことができる機会を創出し、地域ぐるみで生徒の健全育成に取り組むとともに、生徒の学習習慣の確立と基礎学力の定着が図られる場となりました。



とよちゅう勉強会の様子



とよちゅう勉強会の様子



とよちゅう勉強会の様子

実施場所	オープンスペース、習熟度別学習室
実施期間	11月～2月頃までの月火木金
実施時間	3時15分から4時25分（5時間の日） 4時20分から5時15分（6時間の日）
対象者	3年生（事前申込制）
実施形態	持参した教材（国数英理社）で自主学習し、分からないところを教えてもらう。
支援者	教職員、帝京大学生、地域協議会委員、非常勤講師 など
参加人数	33日間で延べ約500名

【学校の声】

「とよちゅう勉強会」は生徒からとても好評を博している取組みですが、教職員や非常勤講師だけでは負担が大きくなり、継続して実施することは難しいです。そのため、教育実習に来てくれた帝京大学の学生に直接「とよちゅう勉強会」への協力を依頼するなど、大学生の協力者を確保する工夫をしています。

成果として、生徒の学習意欲向上のほか、学校が学習の場であるという意識が生徒に根付いてきています。

【地域協議会の声】

地域ぐるみで生徒の健全育成に寄与する取組みとして、「とよちゅう勉強会」を実施しています。

この取組みは、今年度で8年目となり、昨年までは週1回の実施でしたが、好評のため今年度は週4回に拡大して実施しました。今後も継続して実施するため、より多くの協力者を集めることが課題と捉えています。

【いいね！】

- 地域協議会委員や非常勤講師のほか、大学と連携を図りながら、大学生の協力を得て、学習内容が高度な中学生の学習支援を実施している先進的な取組みである。
- より多くの生徒が参加できるよう、多くの生徒が部活動を引退している11月から2月にかけて実施している。

